

研修写生旅行

春季研究会

甲斐駒ヶ岳周辺
5月11日(日)
~12日(月)

研修係 石田 幸嗣

示現会スケッチ旅行に参加しました。誠にありがとうございました。

今年は快晴に恵まれ、甲斐駒ヶ岳、八ヶ岳、そして富士山と一日中見ることができます。楽しいスケッチをすることができました。

宿舎の画家の宿「志満屋」で、六時から懇親会を開催しました。

渡邊担当理事の開会の言葉、成田理事長のご挨拶、山岸長野支部長の乾杯の発声と始まり、楽しい時間を過ごすことができました。参加された方々の自己紹介で盛り上りました。

二日目はあいにくの雨の朝でした。

早朝六時から参加された方の絵に対して、成田理事長、常務理事の佐藤先生・錦織先生による講評がありました。

他の人の絵を見ることが、そして絵の講評を聞くことはとても大事な勉強です。という成田先生の言葉で七時の朝食の時間までの一時間参加者全員で有意義な勉強会ができました。

朝食の後、旅館玄関で集合写真を撮り、解散となりました。

参加してくださった皆さんご協力ありがとうございます。また、来年も示現会スケッチ旅行に参加しましょう。



甲斐駒ヶ岳の全容



大いに盛り上がった懇親会



研究会では一人一人の作品を講評

例年通り、五月連休明けの五月十一日、示現会の写生会が行われ、場所は中央線沿線の日野春駅前の志満屋に泊まる事となつた。

この宿は、示現会で過去幾度も利用した宿で宿主も画家の宿と自認していく増築し、収容人数も増加していく。

ロビーも拡張していて、宿の中からも駒ヶ岳をスケッチできる様になつていて。又、食事も自慢だ。少人数でいた場合でも、主人が車で写生現場まで送迎する便宜を図ってくれるお勧めの宿である。

当日は天候に恵まれ、写生日和であった。

甲斐駒ヶ岳の頂上には、まだ残雪があり、里の新緑と実に見事にマッチした風景で、絵心を掻き立てる感激を味わつた。今、来年の示現会展にすべくF100号に挑戦している。



2025年示現会写生会

研修係 松川 伸一

写生会に参加して

清坐 繁

毎年行われている本部主催の写生会、訪れたことのない写生地もあり、是非参加したいという気持ちになります。

私は開催日の3日前に暑さ寒さの変動で体調を崩してしまいました。

金沢から山梨までの距離は辛いけど、前泊して行けば大丈夫だろうと参加しましたが、結果は同部屋の方に迷惑をかけてしまいました。この地は甲斐駒ヶ岳、八ヶ岳、富士山などいろんな山が描ける素晴らしいところです。

そして、仲間の皆さんのがんの筆使い、構図、色などを見せていただき大変参考になりました。

景色もさることながら、この志満屋さんの宿泊料金が個人で申し込む時よりはるかに安く、帰りにはワインのお土産までいただきました。

個人的には来年もこの場所で企画していただきたいと思っています。年に一度しか会えない方との絵や支部のこと、そして趣味のこと

などを話して嬉しく思っています。

最後に毎年企画してくださる写生担当の先生方に感謝申し上げます。来年もより多くの方にお目にかかることを楽しみしております。今後ともよろしくお願ひいたします。

スケッチ旅行に参加して

行方 洋子

ナビの行先を画家の宿志満屋に設定し、新潟から車で四時間かけ北杜市に到着した。

真っ先に普段見ることの出来ない日本一の山、美しい富士山が目に留まり、テンションが上がった。早速、下調べをしていた「水車の里公園」に向かいスケッチを始めた。

青い青い空、白い残雪の甲斐駒ヶ岳と新緑が目の前にあつた。それに加え午後には晴れているのに虹も現れた。

スケッチ旅行では、ここ数年こまんに良いお天気に恵まれたことはなく、とてもラッキーだった。

時間だけが過ぎ完成はしないまま時間切れとなつて宿に向かつた。

宿に到着すると廊下、ホールと宿での懇親会では先生方を始め参加された方々と楽しく会話も弾み盛り上がった。

懇親会の後もロビーで二次会のような感じでまた楽しく盛り上がった。

翌朝は朝食前に講評会があり

数々のスケッチを拝見し、講評も勉強になった。

先生方のご指導で自分の課題も見つかった。

スケッチでは色を拾い描きとめることが大事だという事。

今度スケッチで描く時は指導された事を頭に置き現場の色をよく観察して描きたい。

今回のスケッチ旅行は楽しく大変有意義で思い出に残る旅行となつた。

先生方、参加された方々、同じ部屋になつた方々に感謝をしたい。



参加者全員で集合写真を撮り、解散しました。



晴天の中思い思いに写生する